

「第4次神奈川県食育推進計画」県の取組実績一覧（令和5年度）

			取組名	計画に記載の 取組内容	令和5年度の取組実績	令和5年度 決算額	担当課
1	(1)生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進	ア 家庭での食育の推進	子どもの生活習慣改善の支援	・家庭教育啓発冊子の活用 (「家庭教育ハンドブックすこやか」等)	・県内の新中学1年生の保護者等(政令市立の学校を除く)に「家庭教育ハンドブックすこやか」を配付し、食生活や睡眠を含む基本的な生活習慣について啓発した。	708千円	生涯学習課
2				・チラシによる普及啓発(「かなかなチェックリスト」)	「かなかなチェックリスト」に代えて、「たべものクイズ」等の子供向けワークシートを作成し、出張未病センターやイベント等で配布	0円	健康増進課
3			社会教育関係団体を通じた情報提供	・啓発冊子等での食育の情報提供 (「PTA活動のためのハンドブック」) ・神奈川県PTA協議会、神奈川県立高等学校PTA連合会等の社会教育関係団体への食育情報の提供	・「PTA活動のためのハンドブック」を時点修正した。 ・ハンドブックとその概要版をホームページに掲載した[通年] ・神奈川県立高等学校PTA連合会の会議等でハンドブックを周知した。 ・神奈川県PTA協議会の会議等でハンドブックを周知した。	0	生涯学習課
4			調理技術の向上支援	・食生活改善推進団体が実施する料理教室の開催等	食生活改善推進団体連絡協議会の支部長等、対象を絞って研修会を実施した。 料理コンクールの実施 ・かながわ健康プラン21(第2次)わが家の食卓コンクールの開催支援	0	健康増進課
5			市町村が行う乳幼児の保健・栄養指導の実施支援	・市町村保健センターの保健師・栄養士等に対する研修会の実施	・例年、各保健福祉事務所で行政保健師・行政栄養士等を対象に実施。コロナ禍では、研修会の開催方法を工夫して実施。	175千円	健康増進課
6			和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発	・食生活改善推進団体を通じた和食の普及等	・地場産物・和食に着目した料理で、地域及び職域で活用できる各レシピの開発・作成。(計	(再掲)390千円	健康増進課
			取組名	計画に記載の 取組内容	令和5年度の取組実績	令和5年度 決算額	担当課
7		イ 学校等での食育の推進	子どもの健康・体力づくりの推進	・公立学校教諭等に対する健康・体力づくり研修会の実施	神奈川県健康・体力づくり「子ども☆キラキラプロジェクト」の実施 ・体力向上キャラバン隊派遣(小学校16校、中学校10校) ・体力・運動能力等調査 ・県児童生徒健康・体力づくり推進委員会の開催(6月19日)(9月22日)(1月31日) ・健康・体力づくり推進研修講座の開催(9月22日) ・健康・体力づくり推進フォーラムの開催(9月22日) ・健康・体力づくり実践研究校6団体(幼稚園1、小学校2、中学校2、高等学校1) ※スポーツ課と共管事業「わくわく先生派遣事業」(小学校8校)	464千円	保健体育課
8			給食施設への栄養成分表示等の指導	・学校、幼稚園、保育所等の特定給食施設等における栄養成分表示指導等の実施	・特定給食施設等を対象に、例年、実地調査及び指導の実施や栄養管理講習会を開催している。 給食施設数 約1,374施設(R6.3月末時点) 給食施設指導 1施設1回以上(例年)	1,204千円	健康増進課
9			学校における計画的な食育の指導支援	・公立学校教諭、栄養教諭等に対する食に関する研修会及び会議の実施	・食育担当者会議の開催(6/7) ・市町村教育委員会学校給食担当者会議の開催(6/14)	480千円	保健体育課
10					食に関する指導研修講座の開催(6/5)	27千円	総合教育センター
11					(公立幼稚園・小学校・中学校) ・全県指導主事会議において食育の推進に係る情報提供を実施した。	0円	子ども教育支援課

12			子どもへの食に関する指導等の推進	・公立学校の授業等における食に関する指導の推進	(高等学校) ・高等学校学習指導要領に基づき、各教科・科目、特別活動及び総合的な探究の時間等での食育に関する指導 ・県立高等学校・中等教育学校への食育に係る情報提供	0円	高校教育課
13					(特別支援学校) ・食に関する指導の内容全般の充実を図り、学校間で情報の共有をすることで各校の取組みに生かし、個々の特性に応じた指導の実践の充実を図った。 ・調理学習等で、自立と社会参加の観点と食育を関連付けた指導の充実及び継続を図った。 ・献立表や給食だよりを活用し、継続的に家庭での食育との連携を図った。	0円	特別支援教育課
14				・私立学校への食育に関する情報提供等の実施	私立学校へ情報提供等を実施した。	0円	私学振興課
15			学校給食に係る表彰及び研修等の実施	・学校給食優良学校の表彰 ・学校給食関係者を対象とした研修会・衛生管理会議等の実施	・神奈川県学校給食優良学校等の表彰の実施 ・学校給食調理員研修講座の実施(7/21) ・衛生管理会議の開催(8/1、11/17)	(再掲)480千円	保健体育課
16					・新採用学校栄養職員研修講座の実施(4月～令和6年1月) ・学校栄養職員経験者(2、5、10、15、25年)研修講座の実施(5月～令和6年1月) ・新任栄養教諭研修講座(4月～令和6年1月) ・栄養教諭経験者(2、5年、中堅)研修講座の実施(4月～令和6年1月) ・栄養教諭・学校栄養職員研修講座の実施(10/3)	0	総合教育センター
17			幼稚園・保育所等における食育支援	・保育所保育指針に基づき、食育の推進、保育所の特性を生かした食育。 ・私設保育施設等を対象とした相談、アドバイスの実施	・保育所の設置認可時に食育計画の提出を求めている、児童の食に対する意識醸成のために、園で実施する内容を確認した。 ・私設保育施設等にアドバイザー(栄養士)を派遣個別の相談に対応、アドバイスを実施した。	161千円	次世代育成課
18			県立社会福祉施設における食育の推進	・食生活の自立に向けて児童個々に応じた支援 ・郷土料理、行事食を盛り込んだ食事の提供	・児童の年齢や身体状況等に合わせた食事の提供。食に関する情報提供や栄養教育等の実施。 ・郷土料理、行事食を盛り込んだ食事の提供。	0円	子ども家庭課 障害サービス課
19			子どもの未病対策応援プログラムの実施	幼稚園等において、企業等と連携し、食育に関する教室等、子どもの未病改善に資するプログラムをオンラインも活用して実施	未就学児やその親を対象に実施。 実施企業・団体:湘南ヤクルト販売株式会社、NPO法人みんなのお箸プロジェクト、横浜保育福祉専門学校、雪印メグミルク株式会社等 実施回数:36回(19施設)	0円	健康増進課
20			食育を推進するための人材養成	・県立保健福祉大学における栄養教諭等の養成 ・県立保健福祉大学実践教育センターにおける管理栄養士・栄養士を対象とした「こどもの食育支援研修」による現任者教育の充実	栄養学科「栄養教諭一種課程<コース>」の選考(認可上の定員20名) 対象2年次(令和4年度入学生10名)	0	医療整備・人材課(保健福祉大学)
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の取組実績	令和5年度決算額	担当課
21	ウ	地域での食育の推進	未病センターにおける健康支援プログラムの実施	県内公設の未病センターにおいて、民間企業等が保有するノウハウや人材を活かし、県民の未病改善を支援するプログラムを実施	17企業・団体による31プログラムを実施 実施回数:76回 1,886人参加(延数)	0円	健康増進課
22			食生活改善の普及啓発	・食生活改善講習会等の実施	・生活習慣病予防に効果的とされている野菜料理、食事を欠食することがないよう手軽に作れる料理、食品ロスを意識した食材を無駄にしない料理、地域に根ざした食材の活用等食育推進の観点から地場産物・和食に着目した料理で、地域及び職場で活用できる各レシピの開発・作成(計22品目)。(うち野菜レシピ:8品目、お手軽レシピ:4品目、繰り回しレシピ:6品目、地場産物・和食レシピ4品目)。 ・地域住民を対象に訪問や資料配付等により、開発した上記レシピを活用しながら食生活改善の普及啓発活動を実施。	(再掲)390千円	健康増進課

23		食・栄養に関するリーフレットの作成	民間企業と連携し、食・栄養に関するリーフレット等を作成し、スーパーマーケットで配付	未病改善の取組に賛同した味の素株式会社と協同しレシビリーフレットを3種類作成。スーパーマーケットを含め県機関や大学等へも配布した。 配布部数:約2.2万部(累計・県内施設を含む) 配布先:スーパーマーケットや県内施設等	0円	健康増進課
24		生活習慣病予防の知識の普及啓発	・県民に対する生活習慣病予防の知識の普及啓発	・地域指導者、管理職、衛生担当者を対象とした研修を実施。	353千円	健康増進課
25		食生活改善推進員の活動の支援	・食生活改善推進団体のリーダー研修会等への支援	食生活改善推進団体連絡協議会の支部長および会員を対象とした研修会の開催支援は、コロナ禍では参加人数を絞って実施。	(再掲) 390千円	健康増進課
(再掲)		和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発	<再掲>	<再掲>	<再掲>	
26		介護予防関連事業の実施の支援	・市町村等の介護予防事業担当者に対する栄養改善・口腔機能向上のための研修会の実施	・市町村の介護予防事業のための人材育成事業により、市町村介護予防事業担当者、専門職に対する研修会を実施(初級・中級)	968千円	高齢福祉課
27		口腔機能の健全な育成及び維持向上の支援	・口腔機能の健全な育成及び維持向上に関する保健指導及び講習会等の実施	・保健福祉事務所及びセンターにおける摂食機能指導179名(延数)	112千円	健康増進課
28		オーラルフレイル健口推進員の養成と活動支援	・口腔機能維持向上のための健口体操等を普及するオーラルフレイル健口推進員の養成及び育成	・オーラルフレイル健口推進員養成研修(養成者数95名) ・育成研修(各所交流会含む)37回527名(延数)	1873千円	健康増進課
29		栄養サポートセッションの展開	・県内各地の身近な場所で栄養診断・栄養指導・助言を実施し、県民の未病を改善する取組のうちの「食」に関する取組の実践を促進	・大学食堂内、信用金庫、公益財団法人主催イベント等で対面による栄養診断(貧血チェック・免疫力チェック)や栄養指導等を実施した。 実施回数:33回 参加人数:837名 ・クリニック、介護事業所の体操教室にて栄養に関する講座や講話を実施した。 実施回数:9回 参加人数:113名 ・スーパーにて食事診断(貧血チェック・食習慣チェック・免疫力チェック)を実施した。 実施回数:6回 参加人数:238名	0	医療整備・人材課(保健福祉大学)
30		健康に配慮した惣菜・弁当の開発等	・企業と連携しながら健康に配慮した惣菜・弁当の共同開発や、健康情報の発信	・横須賀魚市場との商品開発・販売の実施(タコとサザエのオイル煮) ・羽床総本店との共同開発・販売の実施(魚を使用したメニューをコンセプトに混ぜご飯の素を開発)	0	医療整備・人材課(保健福祉大学)
31		事業所給食を通じた情報提供	・給食を実施している事業所を通じて、動画やワークシート等、個人でも食育に取り組めるよう、非接触型の方法で食育情報を提供	・県域の全事業所給食施設に対し、各事業所で行う食教育等の充実を図るため、食育情報を提供するための啓発物品や媒体等を提供した。 ・食教育の取組み支援の必要性の高い施設を対象に、食育講話や、イベントブースの設置などの従業員への健康づくりの取組みの企画・実施の支援を行った。	210千円	健康増進課
(再掲)		給食施設への栄養成分表示等の指導		<再掲>	<再掲>	
32		子どもの居場所づくりと連携した共食の推進	・子ども食堂など、NPO等による子どもの居場所づくりなどと連携し、共に楽しく食事をする「共食」の普及啓発を図る	かながわ子どものみらい応援団により、食事の提供を含めた子どもの居場所づくり活動の周知を図った。 また、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する取組みを行う「子ども食堂」の活動継続を支援するため、コロナ禍の経験を活かした様々な取組みを行う子ども食堂運営者を支援するとともに、活動団体のネットワーク化を支援した。	24, 478千円	次世代育成課
33		高齢者の通いの場の取組への支援	市町村が実施する高齢者の通いの場の取組に、アドバイザー(管理栄養士など)を派遣する等、支援を行う。	・高齢者の保健事業と介護予防のための一体的実施における通いの場への伴走支援事業を実施(対象4市町)	521千円	高齢福祉課

34			災害時に備えた食育の推進	地震防災チェックシートを活用し、非常食の備蓄の重要性を含めた災害対策について周知啓発を行う。	かながわ消防防災フェア、ぼうさいこくたい2023等イベントにて地震防災チェックシートを配布した。 また、令和6年2月に地震防災チェックシートの内容を更新し、震災対策技術展や減災サポート店等を通じて配布した。	170千円	危機管理防災課
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の取組実績	令和5年度決算額	担当課
35	食育推進運動の展開		食育普及イベントの開催	・食育普及イベントの開催	栄養学科学生等に向け、食育啓発チラシ配布	0千円	健康増進課
36			食育推進団体との連携・支援	・食育推進団体との連携による啓発活動の実施 ・神奈川・食育をすすめる会、生活協同組合等、NPOや事業者等の実施する食育推進事業への支援	かながわ食育月間を周知するポスターを作成し、神奈川県・食育をすすめる会やかながわ食育推進会議構成員、構成室課に配布 配布部数:131部	0円	健康増進課
37			かながわ食育推進県民会議の開催	・かながわ食育推進県民会議による計画の推進と進行管理	計画の進行管理及び各取組内容共有を図るために、オンラインにより会議を開催した。(3/22)	117千円	健康増進課
38			かながわ食育出前講座の実施	・県の食育の取組や食に関する情報などを県職員が講師となって講座を実施	HPに出前講座の一覧を公開。ただし、令和5年度は講座実施実績なし。	0円	健康増進課
39			かながわ食育月間の推進	・市町村、民間と連携して、8月の食育月間及び食育の日に、家庭での食事のほか友人や仲間、近隣コミュニティーなどで共に楽しく食事をする「共食」の普及啓発を図る	かながわ食育月間を周知するポスターを作成し、市町村や県機関に配布 配布部数:300部	83千円	健康増進課
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の取組実績	令和5年度決算額	担当課
40	若い世代に向けた取組		若い世代に向けた食育の普及啓発	・自身の健康管理ができるよう食生活に目を向けてもらうため、食生活が乱れがちな若い世代を対象にした料理教室を実施 ・女性に向けた未病改善の視点からの栄養、食生活に関する普及啓発を図る	・企業や団体の保有するノウハウや人材を活かして、「食」や「運動」など、未病改善の取組を支援する「子どもの未病対策応援プログラム」を実施 団体:湘南ヤクルト販売株式会社、NPO法人 みんなのお箸プロジェクト、横浜保育福祉専門学校、雪印メグミルク株式会社等 実施回数:36回 19施設 ・県と個別協定を締結している味の素株式会社(東京支社)と連携し、希望する県内小学校に「勝ち飯®出前授業」を実施 実施校数:6校 ・県と包括協定を締結している大塚製薬株式会社と連携し、「未病女子セミナー2024オンライン」を県の公式YouTubeチャンネル「かなチャンTV」で配信 配信期間:令和6年3月1日～4月30日	0円	健康増進課
41			学生食堂・社員食堂における健康メニューの提供	・県立保健福祉大学栄養学科の食育サークル「シーラボ☆」が開発した健康メニューの提供	・大学食堂にて、4月～3月にシーラボ☆ランチを約200食/月提供。	0	医療整備・人材課(保健福祉大学)
(再掲)			和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発<再掲>	・若い世代の料理教室の献立に、和食や行事食、地域で食べ継がれてきた伝統料理を採り入れ、普及を図る	<再掲>	<再掲>	
		取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の取組実績	令和5年度決算額	担当課	
42	食の安全への理解促進		栄養表示等の普及啓発	・食品の栄養表示や望ましい食事モデルの情報提供及び研修会の実施	・栄養表示等普及啓発講習会の開催 ・栄養表示や望ましい食事モデルの普及をさらに深めるため、訪問や資料配付等により普及啓発活動を実施(神奈川県食生活改善推進団体連絡協議会に委託)	245千円 (再掲)390千円	健康増進課
43			食品の安全性に関する情報提供	・食品の安全性や食品衛生に関する啓発資料の配布	・「かながわの食品衛生 for KIDS(令和5年度版)を作成し、県内小学校に配布、またリーフレットをホームページに掲載 ・食品の安全性に関する子ども向けのホームページ「かながわの食品衛生-キッズページ-」にて情報発信	528千円	生活衛生課
44			消費生活に関する情報提供	・消費生活情報紙への食の安全・安心に関する情報の掲載 ・SNS等を通じた食育や食の安全・安心等の啓発	消費生活相談情報紙「かながわ消費生活 注意・警戒情報」での普及啓発 2回 ・X(旧Twitter)での当課アカウントによる普及啓発 5回	0	消費生活課

45			食品表示法に基づく食品表示に関する情報提供	・消費者や食品販売事業者等に対する食品表示のリーフレットの配布	・食品表示セミナーの開催(3回) 【第1回】令和5年8月28日開催 【第2回】令和5年11月22日開催 【第3回】令和6年1月18日開催 ・食品の適正表示推進講習会講習資料をホームページに掲載	35千円	生活衛生課
46			かながわ食の安全・安心基礎講座の開催	・県民を対象とした食の安全・安心に関する講座の開催	・食の安全・安心基礎講座の開催(6回) 【第1回】令和5年5月16日開催 【第2回】令和5年7月21日開催 【第3回】令和5年7月31日開催 【第4回】令和5年12月13日開催 【第5回】令和6年2月6日開催 【第6回】令和6年2月20日開催 ・食の安全・安心ラボの開催(2回) 【第1回】令和5年10月28日、29日開催 【第2回】令和5年11月3日、4日開催	96千円	生活衛生課
47			かながわ食の安全・安心キャラバンの開催	・県民を対象とした食の安全・安心に関するリスクコミュニケーション	・食の安全・安心キャラバンの開催(1回) 令和5年10月13日開催	35千円	生活衛生課
48			食の安全等に関する出前講座の実施	・衛生研究所における食の安全・安心をテーマとした「食品添加物について」等の講座の開催	実施回数 7回	0円	衛生研究所
49			保健福祉大学における公開講座の開催	・食育に関連する公開講座の開催	・「2023年度ヒューマンサービス公開講座(春期)」を開催し、食育に関する講座を1講座実施した。(受講者185名) ・(公財)横須賀市生涯学習財団との共催で、「令和5年度横須賀市市民大学 神奈川県立保健福祉大学共催講座」を開催し、食育に関する講座を1講座実施した。(受講者13名)	0	医療整備・人材課(保健福祉大学)
50			食物アレルギーへの理解促進	・食物アレルギーに関するホームページやリーフレットによる啓発 ・食物アレルギーの正しい知識の普及啓発を目的とした研修会・講演会をオンラインも活用して開催	・子ども向けホームページ「かながわの食品衛生・キッズページ」にて食物アレルギーについてわかりやすく解説 ・表示セミナーにて食物アレルギーの表示について普及啓発	0円	生活衛生課
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
51		キ	衛生研究所における施設公開の実施	・小中学生に向けた食に関する体験コーナーの開催	令和5年7月25日実施 来場者263名 食品等に関する小さな体験コーナー、施設見学など	(維持運営費の一部)	衛生研究所
52		食に関する調査・研究	県民の食に関する実態の把握	・県民ニーズ調査等による実態調査の実施	県民ニーズ調査(食・食育)の実施による県民の食に関する意識の把握	0円	健康増進課
53			食の安全等に関する調査研究の実施	・衛生研究所等における食の安全等に関する調査研究の実施	①有毒植物の誤食に対応した植物性自然毒一斉分析法の検討 ②露地栽培された野菜中の放射性物質の研究 ③食品中の食品添加物分析法に関する研究 ーLC-PDA-QTOFを用いたスクリーニング分析法の確立ー ④遺伝子組換え食品検査におけるDNA抽出精製法の改良 ⑤食中毒発生時におけるβ溶血性レンサ球菌の検出法の確立 ⑥Cronobacter sakazakiiの検出方法の検討	①170千円 ②170千円 ③170千円 ④170千円 ⑤170千円 ⑥170千円	衛生研究所
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
(再掲)	(2)	ア	子どもの生活習慣改善の支援	・家庭教育啓発冊子の活用 (「家庭教育ハンドブックすこやか」等)	<再掲>	<再掲>	
(再掲)	持続可能な開発目標	家庭での		・チラシによる普及啓発(「かながなチェックリスト」)	<再掲>	<再掲>	

(再掲)	可能な食を支える食育の推進	の食育の推進	社会教育関係団体を通じた情報提供	・啓発冊子等での食育の情報提供 (「PTA活動のためのハンドブック」) ・神奈川県PTA協議会、神奈川県立高等学校PTA連合会等の社会教育関係団体への食育情報の提供	<再掲>	<再掲>	
(再掲)			調理技術の向上支援	・食生活改善推進団体が実施する料理教室の開催等	<再掲>	<再掲>	
(再掲)			和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発	・食生活改善推進団体を通じた和食の普及等	<再掲>	<再掲>	
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
(再掲)	イ 学校等での食育の推進	学校における計画的な食育の指導支援	・公立学校教諭、栄養教諭等に対する食に関する研修会及び会議の実施	<再掲>	<再掲>		
(再掲)				<再掲>	<再掲>		
(再掲)		子どもへの食に関する指導等の推進	・公立学校の授業等における食に関する指導の推進	<再掲>	<再掲>		
(再掲)				<再掲>	<再掲>		
(再掲)				<再掲>	<再掲>		
(再掲)			・私立学校への食育に関する情報提供等の実施	<再掲>	<再掲>		
54		学校給食における県内産農林水産物の活用促進	・公立小・中・特別支援学校における「かながわ産品学校給食デー」、「かながわ学校給食地場産物利用促進運動」の実施 ・県内産農林水産物や季節の食材を活用した献立づくりへの支援	・公立小・中学校における「かながわ産品学校給食デー」の実施支援 ・情報誌による「かながわ産品学校給食デー」の取組紹介 ・情報提供による地場産を使用した学校給食の支援	(再掲)480千円	保健体育課	
(再掲)	学校給食に係る表彰及び研修等の実施	・学校給食優良学校の表彰 ・学校給食関係者を対象とした研修会・衛生管理会議等の実施	<再掲>	<再掲>			
(再掲)			<再掲>	<再掲>			
55	学校給食用牛乳を通じた食育の理解促進	・小学校における畜産出前授業の開催	・小学生を対象とした搾乳体験等	305千円	畜産課		
		・牧場＆牛乳工場見学ツアーの実施	・牧場＆牛乳工場見学ツアーの実施		畜産課		

(再掲)		幼稚園・保育所等における食育支援	・保育所保育指針に基づき、食育の推進、保育所の特性を生かした食育。 ・私設保育施設等を対象とした相談、アドバイスの実施	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		県立社会福祉施設における食育の推進	・食生活の自立に向けて児童個々に応じた支援 ・郷土料理、行事食を盛り込んだ食事の提供	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		子どもの未病対策応援プログラムの実施	幼稚園等において、企業等と連携し、食育に関する教室等、子どもの未病改善に資するプログラムをオンラインも活用して実施	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		食育を推進するための人材養成	・県立保健福祉大学における栄養教諭等の養成	<再掲>	<再掲>	
		取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
(再掲)	ウ 地域での食育の推進	未病センターにおける健康支援プログラムの実施	県内公設の未病センターにおいて、民間企業等が保有するノウハウや人材を活かし、県民の未病改善を支援するプログラムを実施	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		食・栄養に関するリーフレットの作成	民間企業と連携し、食・栄養に関するリーフレット等を作成し、スーパーマーケットで配付	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		食生活改善の普及啓発	・食生活改善講習会等の実施	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		食生活改善推進員の活動の支援	・食生活改善推進団体のリーダー研修会等への支援	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発		<再掲>	<再掲>	
(再掲)		給食施設への栄養成分表示等の指導<再掲>		<再掲>	<再掲>	
(再掲)		子どもの居場所づくりと連携した食育の推進	・子ども食堂など、NPO等による子どもの居場所づくりなどと連携し、共に楽しく食事をする「共食」の普及啓発を図る	<再掲>	<再掲>	
		取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
(再掲)	エ 食育推進	食育普及イベントの開催	・かながわ食育フェスタの開催	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		食育推進団体との連携・支援	・食育推進団体との連携による啓発活動の実施 ・神奈川県・食育をすすめる会、生活協同組合等、NPOや事業者等の実施する食育推進事業への支援	<再掲>	<再掲>	

(再掲)	運動の展開	かながわ食育推進県民会議の開催	・かながわ食育推進県民会議による計画の推進と進行管理	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		かながわ食育出前講座の実施	・県の食育の取組や食に関する情報などを県職員が講師となって講座を実施	<再掲>	<再掲>	
(再掲)		かながわ食育月間の推進	・市町村、民間と連携して、8月の食育月間及び食育の日に、家庭での食事のほか友人や仲間、近隣コミュニティーなどで共に楽しく食事をする「共食」の普及啓発を図る	<再掲>	<再掲>	
	才農林水産物の地産地消の促進	取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
56		かながわブランド等の展開	・かながわブランドサポート店での県内産農水産物PR強化 ・「かながわブランド登録品」の普及啓発	・かながわブランドサポート店等と連携したフェアを実施した。 ・かながわブランド登録品を含む県産農林水産物に係る情報を地産地消ポータルサイト「かなさんの畑」等で発信した。 ・子育て世代をはじめ、幅広い世代を対象に、県産農林水産物の普及啓発のための動画作成を行った。	3,000千円	農政課 ブランドG
57		地元水産物の消費促進	・地域で漁獲される水産物の地域内での消費を促進するため、パンフレット「かながわの魚」による広報、手軽に食べられる水産加工品の開発	・地域で漁獲される水産物の地域内での消費を促進するため、パンフレット「かながわの魚」による広報、県産水産物を使った手軽に食べられる加工品の開発を行った。	1092千円	水産課
58		畜産交流の実施と地元畜産物の知名度向上	・かながわトントンまつり等の開催 ・かながわ畜産フードコレクション等の開催	・かながわ畜産物フェア2023の開催 ・かながわ畜産の日フードフェス2023の開催 ・第32回かながわトントンまつりの開催	658千円	畜産課
59		花と緑のふれあいセンターの運営	・花と緑のふれあいセンターにおける農業講座等の実施	○農業に親しんでもらうための農業講座(食関係)を15回実施し、290人が参加した。 ○農業、食にふれあう体験を提供する「気づき体験事業」において、収穫体験を113回実施し、854人が参加した。	花と緑のふれあいセンター特定事業費 計265,934千円 内訳 81,109千円(維持管理) 184,825千円(工事費)	農政課 調整G
60		農林水産業についての理解促進	・広報誌「わたしたちのくらしと神奈川の農林水産業」の発行 ・かながわ農林水産業出前講座の実施	・県農林水産業の現状やそれを担う人々の姿を知っていただき、わたしたちのくらしを支えている農林水産業について多くの方に理解を深めていただくため、本冊子を年1回発行。 ・県農林水産業の魅力や課題について県民の皆様に理解を深めていただくため、県農林水産業の現状や農林水産業の活性化に向けた取組などについて、講座を実施。(申込制)(実施回数:10回、参加者延べ人数:460人)	わたしたちのくらしと神奈川の農林水産業 308千円 かながわ農林水産業出前講座 予算なし	環境農政局総務室
61			・農業や農地の有する防災や自然環境の保全など多面的機能の理解の促進に向けたイベントの開催。	・農業や農地の有する多面的機能に対する県民の理解を促進するため、保育園等で出前講座を実施した。	186千円	農地課
		取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
62		食品ロス削減に関する普及啓発	・県の広報誌やホームページにより、「てまえどり」「食べきり」「3010運動」などの食品ロス削減の取組を紹介 ・九都県市で連携し、食品ロスの削減をテーマにしたリーフレットや動画を活用した普及啓発の実施 ・イベントでの食品ロス削減に向けた普及啓発の実施 ・フードバンク活動への理解や協力を促進するための普及啓発の実施	・県の広報誌やホームページにより、「てまえどり」「食べきり」「3010運動」などの食品ロス削減の取組を紹介 ・コンビニ等と連携した「てまえどり」の推進 ・県教育機関等と連携した「食べきり」の推進 ・九都県市で連携し、食品ロスの削減をテーマにしたリーフレットを活用し、普及啓発を実施 ・イベントでの食品ロス削減に向けた普及啓発を実施 ・フードバンク活動について県ホームページにおいて普及啓発を実施	851千円	資源循環推進課

63		環境への理解促進	食品リサイクルに関する普及啓発	・ホームページにおける食品リサイクルへの積極的な取組を行っている事業者等の事例紹介 ・消費者である県民への食品リサイクルへの普及啓発に係る情報提供 ・食品事業者等からの相談対応の実施	・県ホームページにおいて食品リサイクルに係る取組の紹介 ・食品関連事業者等を対象としたオンラインセミナーの開催(2月開催)	495千円	資源循環推進課
64					・県ホームページで食品リサイクルの状況や食品リサイクル法の概要に関する情報提供を行った。	0円	農政課 農表企画G
65			環境保全型農業の推進	・環境負荷低減事業活動の認定 ・オンラインによる受講申込(e-KANAGAWA電子申請システム)も可能な環境保全型農業技術研修会の実施	・環境保全型農業等の環境負荷低減事業活動を実施する計画を認定 ・オンラインによる受講申込(e-KANAGAWA電子申請システム)も可能な環境保全型農業・有機農業技術研修会を、農業者、関係職員を対象に開催	723千円	農業振興課
66			都市環境に調和する畜産経営の推進	・神奈川県畜産環境コンクールの開催 ・畜産経営における環境保全に対する支援	・神奈川県畜産環境コンクールは、事業の見直しにより実施なし ・畜産経営における環境保全に対する支援 臭気・水質対策指導	260千円	畜産課
			取組名	計画に記載の取組内容	令和5年度の実績	令和5年度決算額	担当課
67	食文化の継承の推進	キ	ふるさとの生活技術指導士の活動支援	・農家の生活技術(食品加工など)を伝承している人の認定(認定会議においてオンラインも活用) ・農家の生活技術を通じた農業者と県民との交流促進の支援	・オンライン参加を併用したふるさとの生活技術指導士認定委員会を開催 ・ふるさとの生活技術指導士を認定 ・県ホームページにおいて「ふるさとの生活技術指導士制度」の普及啓発を実施	39千円	農業振興課
68			食事マナーの向上支援	・食事マナーの普及啓発	食事マナー啓発冊子「食事のマナー知っているかな」をホームページ上に公開	0円	健康増進課
(再掲)			和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発 ＜再掲＞	・食生活改善推進団体を通じた和食の普及等 ・若い世代の料理教室の献立に、和食や行事食、地域で食べ継がれてきた伝統料理を採り入れ、普及を図る	＜再掲＞	＜再掲＞	